



みやもと いくま
宮本 郁馬さん（上長沼）学生

「共に支えあい、そして協力しあうまち」
そんなつくばみらいが好きです。

市長 今度は私からお聞きしますが、皆さんは、つくばみ

そのひとつに「コシヒカリ
オーナー制度」といって、田んぼの一定面積をオーナーとして米作りを行っていただきます。それにより安全・安心なお米を食べてもらうことができ、さらに農業がコミュニケーションの場となることができます。
荒井 生産者と消費者が、お互いに顔を合わせての農作業とは

理想的ですね。
市長 これからは、認定農業者や農業生産組織など専門に農業に取り組む方々を育成し、有機栽培や低農薬などの栽培技術の導入を図りながら、安全・安心でおいしい農産物を提供できる、いわゆる「買ってもらええる米、野菜」作りをしていかなければならないと思います。

緑豊かな自然環境が保たれたまち

らい市に住んでいて良かったこと、望むことがあったら聞かせてください。

荒井 やはり、つくばエクスプレスが開通したことです。都心まで40分つながっていることで、通学にも大変便利です。都心から40分でのようなのどかな、環境の良いところで生活できることですね。やはり地元に戻ってくると、心が落ち着きます。

吉葉 私もこの地域はのどかな場所であり、これからも静かな環境が失われなければいいなと思っています。

あとは、市民同士の交流が図れるような機会がもっとあれば良いと思います。
宮本 つくばエクスプレスが開

通したことで、東京にも出かけやすくなり非常に便利ですね。地元に戻ってくると、皆さんと同じで落ち着きます。私も都内に通学しているので、都会へ出て、初めてふるさと良さを感じるようになりました。

自分が二十歳だったころを思い出してみると、果たして皆さんほどの高い意識を持っていたのだろうか、とあらためて感じました。
これからは、市民と行政の協働による地域社会の形成を目指す時代です。市民の皆さんの意見を聞き、市民と一緒に市を担っていくということが、今後のまちづくりです。
ぜひ、新しいまちづくりのため、一緒につくばみらい市をよくしていきたいと思います。本日はありがとうございました。

市長 皆さんの言うとおり、市では、つくばエクスプレスの開通により、都市機能の部分をさらに充実させていかなければなりません。昔ながらの自然が残された緑に囲まれた環境、都市と農村が共存したまちづくりを今後も目指していきます。



よしば まなみ
吉葉 麻菜美さん（福田）学生

「いつまでも自然を大切にしてくれるまち」
そんなつくばみらいが好きです。